



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 株式会社 東祥 上場取引所 東 名
 コード番号 8920 URL http://www.to-sho.net/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (COO) (氏名) 沓名 裕一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (CFO) (氏名) 桑添 直哉 TEL 0566-79-3111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月6日 配当支払開始予定日 2019年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,230	6.9	3,486	0.4	3,504	△1.8	1,999	△6.6
2019年3月期第2四半期	13,313	13.9	3,473	12.8	3,568	15.7	2,141	14.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,230百万円 (△4.6%) 2019年3月期第2四半期 2,337百万円 (16.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	52.20	—
2019年3月期第2四半期	55.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	69,519	33,841	44.8
2019年3月期	67,726	31,958	43.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 31,169百万円 2019年3月期 29,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
2020年3月期	—	8.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	8.00	16.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2019年3月期期末配当金につきましては、創立40周年記念配当1円を含んでおります。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	10.1	7,900	10.3	8,000	9.5	4,500	11.8	117.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	38,315,000株	2019年3月期	38,315,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	8,781株	2019年3月期	8,683株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	38,306,290株	2019年3月期2Q	38,306,440株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境は引き続き改善傾向にあるものの、貿易摩擦の影響による海外経済の不確実性や減速懸念、わが国の労働力不足等を含め不透明な経済環境が続いております。

こうした経済環境のもとで、主力事業であるスポーツクラブ事業においては、「お客様の安全と健康を第一に考え、楽しく快適な場所」を提供できるよう、新プログラムの開発、お客様へのホスピタリティの向上等サービス面での強化を図るとともに、広告宣伝、新規開発等の強化に努めました。また、ホテル事業におきましてもインターネット等を利用した広告宣伝の強化による宿泊稼働率の向上に努めました。

当社グループでは、「健康」をキーワードに事業展開を行っており、スポーツクラブや宿泊施設をご利用いただくお客様の健康に寄与する施設サービス業として、一層進化できる店舗運営に努めてまいりました。また、スポーツクラブ事業において2店舗、ホテル事業において2店舗を新規開業いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は14,230百万円(前期比6.9%増)、営業利益3,486百万円(同0.4%増)、経常利益3,504百万円(同1.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,999百万円(同6.6%減)となりました。なお、前期に計上されていた雑収入(国庫補助金、保険解約益)、固定資産売却益等の臨時的な収入が減少したことにより、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は減少しております。

<スポーツクラブ事業>

スポーツクラブ事業における当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、2019年5月に「ホリデイスーツクラブ名古屋中川」、同7月に「ホリデイスーツクラブ松江」を開業した結果、全国91店舗となりました。当社が経営する「ホリデイスーツクラブ」におきましては、「遊ぶ、楽しむ、フィットネス」を基本コンセプトとしており、営業面においては、新プログラムの開発のほか、お客様の健康生活に寄与するサービスの提供に努めました。

前期に開業した9店舗及び新規開業2店舗の増収効果により、当第2四半期連結累計期間のスポーツクラブ事業の売上高は10,128百万円(前期比2.1%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間中において、従来の入会キャンペーンの実施時期及び内容を変更いたしました。7月より開始した新たな新規入会キャンペーンが軌道に乗りつつあり、第3四半期以降の収益に寄与するものと考えております。

<ホテル事業>

ホテル事業における当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、2019年4月に「A Bホテル行橋」、2019年7月に「A Bホテル蒲郡」を新規開業した結果、合計25店舗となりました。A Bホテル株式会社が運営する「A Bホテル」では、お客様が快眠できる部屋造りやサービスの充実、附帯設備として大浴場の設置を行うなど、お客様がひと時でも心休まる快適な空間の提供に努めました。

前期に開業した5店舗及び新規開業2店舗の増収効果に加え、前々期までに開業した既存18店舗の平均宿泊稼働率が87.2%で推移したことにより、当第2四半期連結累計期間のホテル事業の売上高は3,249百万円(同25.2%増)となりました。

<不動産事業>

不動産事業における当第2四半期連結会計期間末の所有賃貸マンション部屋数は、新規398室(6棟)が入居を開始したことにより2,825室(67棟)となりました。

当社が経営する賃貸マンション「A・C i t y」では、満室経営となるよう入居者のニーズに合わせた室内設備の充実、入居者が安心して過ごせる住環境の整備に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の不動産事業の売上高は852百万円(前期比6.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,792百万円増加の69,519百万円となりました。主な要因は、スポーツクラブ及びホテルの建設等により現金及び預金が1,028百万円減少し、有形固定資産が2,531百万円増加したことによるものであります。負債総額につきましては大きな変動はなく、前連結会計年度末に比べ90百万円減少の35,677百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,882百万円増加し33,841百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、スポーツクラブ事業における新たな新規入会キャンペーンが軌道に乗りつつあること、不動産事業において入居を開始した賃貸マンション6棟(開発経費は当第2四半期連結累計期間に計上)が、第3四半期以降の収益に寄与すると判断しており、2019年5月8日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,200,619	14,172,039
売掛金	261,015	265,831
営業未収入金	235,823	508,401
商品	6,756	3,269
貯蔵品	76,799	62,643
その他	482,711	434,721
流動資産合計	16,263,726	15,446,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,074,709	52,240,998
減価償却累計額	△16,980,942	△17,815,403
建物及び構築物(純額)	32,093,766	34,425,595
機械装置及び運搬具	1,616,182	1,723,536
減価償却累計額	△808,961	△878,404
機械装置及び運搬具(純額)	807,221	845,132
工具、器具及び備品	1,407,049	1,494,789
減価償却累計額	△1,076,235	△1,133,389
工具、器具及び備品(純額)	330,814	361,400
土地	8,381,135	9,006,490
リース資産	4,133,582	4,336,033
減価償却累計額	△786,720	△864,185
リース資産(純額)	3,346,861	3,471,848
建設仮勘定	2,786,224	2,167,150
有形固定資産合計	47,746,024	50,277,617
無形固定資産	130,608	144,196
投資その他の資産		
繰延税金資産	746,827	756,235
その他	2,845,522	2,902,434
貸倒引当金	△11,850	△11,850
投資その他の資産合計	3,580,499	3,646,819
固定資産合計	51,457,131	54,068,633
繰延資産		
株式交付費	3,172	2,220
社債発行費	2,905	1,743
繰延資産合計	6,077	3,963
資産合計	67,726,935	69,519,503

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,083	588
短期借入金	-	300,000
1年内償還予定の社債	241,200	234,800
1年内返済予定の長期借入金	4,800,762	4,899,564
未払法人税等	1,433,689	1,422,203
その他	3,063,553	2,814,070
流動負債合計	9,540,287	9,671,227
固定負債		
社債	258,200	144,000
長期借入金	19,383,869	19,021,825
リース債務	2,968,901	3,174,755
役員退職慰労引当金	866,820	885,900
退職給付に係る負債	56,595	66,504
資産除去債務	2,339,449	2,494,753
訴訟損失引当金	134,302	-
その他	219,946	218,997
固定負債合計	26,228,084	26,006,735
負債合計	35,768,371	35,677,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,580,817	1,580,817
資本剰余金	2,295,434	2,295,434
利益剰余金	25,610,096	27,303,292
自己株式	△7,459	△7,725
株主資本合計	29,478,890	31,171,820
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△3,060	△2,735
その他の包括利益累計額合計	△3,060	△2,735
非支配株主持分	2,482,734	2,672,456
純資産合計	31,958,564	33,841,541
負債純資産合計	67,726,935	69,519,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	13,313,865	14,230,126
売上原価	8,412,377	9,556,966
売上総利益	4,901,488	4,673,159
販売費及び一般管理費		
役員報酬	221,983	224,213
給料及び賞与	269,830	258,253
退職給付費用	2,647	3,170
その他	933,961	700,608
販売費及び一般管理費合計	1,428,423	1,186,245
営業利益	3,473,064	3,486,914
営業外収益		
受取利息	1,408	1,246
受取配当金	1	2
受取手数料	95,272	86,509
雑収入	86,510	19,440
営業外収益合計	183,194	107,197
営業外費用		
支払利息	77,405	76,611
雑損失	10,241	13,500
営業外費用合計	87,647	90,111
経常利益	3,568,612	3,504,000
特別利益		
固定資産売却益	133,292	311
訴訟損失引当金戻入額	-	56,746
特別利益合計	133,292	57,058
特別損失		
固定資産除却損	4,374	1,593
特別損失合計	4,374	1,593
税金等調整前四半期純利益	3,697,530	3,559,465
法人税、住民税及び事業税	1,348,758	1,339,199
法人税等調整額	11,279	△9,466
法人税等合計	1,360,038	1,329,732
四半期純利益	2,337,492	2,229,732
非支配株主に帰属する四半期純利益	195,783	229,896
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,141,708	1,999,836

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,337,492	2,229,732
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	108	325
その他の包括利益合計	108	325
四半期包括利益	2,337,600	2,230,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,141,817	2,000,161
非支配株主に係る四半期包括利益	195,783	229,896

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。